

フェスタ2024開催案承認 会長候補者選出へ委員会設置

東京都トラック協会(浅井隆会長)は12月14日、港区の第一ホテル東京で、令和5年度第3回理事(会)Web併用)を開催し、「トラックフェスタ2024」実施計画案を審議・承認したほか、来年度の役員改選期を控え、会長候補者選出・管理委員会の設置などについて報告した。

東ト協 5年度第3回 理事会



さらに、来年度は協会本部役員(理事・監事)の定期改選期に当たることから、「会長候補者選出・管理委員会」の設置について報告。同委員会は会長指名5人、支部長10人の計15人で構成。原則として、来年1月から3月までの間に委員会を開催し、次期会長候補者の選出などについて審議する。

同日は理事会に先立ち、東京都トラック交通遺児等助成財団への寄付金・感謝状贈呈式を行った後、研修会を開催。講師の公認会計士・税理士の左右浩正氏が、主に来年1月から適用される電子帳簿等保存制度見直しの概要を説明した。

浅井会長 「2024年問題」対応を支援

冒頭、あいさつで「運賃を活用して交渉を進めた浅井会長は、「来年度は、2024年問題対応は来年が本番の年。会員の皆様は今年から荷主と本格的な交渉をされていることと、国士交通省も我々をバックアップして、今年度の「トラックフェスタ2024」実施計画案を審議・承認した。あわせて、この後、報告事項として東京の要望(11月24日)や、来年の「東京トラック業界新年交歓会(1月12日、帝国ホテル東京)開催について説明

功裏に開催できたと思しう」とした。あわせて、来年度の「トラックフェスタ2024」実施計画案(9月15日、代々木公園のイベント広場・野外ステージ)や、野村外務省のイノベーションを会場に開催)を提案し、審議・承認した。

この後、報告事項として東京の要望(11月24日)や、来年の「東京トラック業界新年交歓会(1月12日、帝国ホテル東京)開催について説明

12月補正予算で 再度、中小支援

東京都は12月20日、令和5年度の12月補正予算案が可決されたことに伴い、今年度2回目となる「運輸事業者向け燃料費高騰緊急対策事業」を実施する。

国は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、中小企業者などに対する支援策の一環として、支援金を支給するもの。同事業の予算として16億円を計上した。都では今年度、6月補正予算で同事業を実施

の取受に向けて標準的な水準を提示。また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

として、新たに告示の一環として、共同輸送などを念頭に置いた「個建運賃」の考え方を規定すべきとした。

東ト協 交付金事業 5年度第1回 審議委員会

東ト協は12月12日、東ト協総合会館で、第110回(令和5年度第1回)東京都交付金事業審議委員会(只腰憲久委員長、(只腰憲久委員長、

冒頭、浅井隆会長があいさつし、業界では人手不足による廃業・倒産が増加するなど、かつてないほど厳しい経済環境にあり、この中で「2024年問題」への対応を迫られていると指摘。その上で、都の運輸事業振興助成交付金が長期的には減少していることから、「2024年問題」を

め、直面する課題の的確な解決を図るため、交付金予算の効果的、効率的な執行に努力していきたい」と述べた。

この後、議事に入り、5年度交付金事業予算の執行状況(ほぼ前年度並み)について説明した後、実施計画の変更について諮り、予備費などを財源に新規事業を実施することを承認。具体的には、東ト協総合会館7階会議室改修と葛西カドロッカー大規模修繕工事(合計6740万円)を追加実施する。

また、方向性については、来年度の都交付金を今年度予算比3%減と見込み、事業費総額は同2.8%減の約9億6900万円と想定する。

こうした方針を踏まえ、只腰委員長は「2024年問題」に言及し、重点を置いているの確に

を定めるよう求めた。次回の審議委員会は来年3月13日に開催し、来年度実施計画を審議する予定。



回(令和5年度第1回)東京都交付金事業審議委員会(只腰憲久委員長、(只腰憲久委員長、

この後、議事に入り、5年度交付金事業予算の執行状況(ほぼ前年度並み)について説明した後、実施計画の変更について諮り、予備費などを財源に新規事業を実施することを承認。具体的には、東ト協総合会館7階会議室改修と葛西カドロッカー大規模修繕工事(合計6740万円)を追加実施する。

また、方向性については、来年度の都交付金を今年度予算比3%減と見込み、事業費総額は同2.8%減の約9億6900万円と想定する。

標準的な運賃・約款 見直し検討会が提言

国土交通省物流・自動車局は12月15日、「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」が取りまとめた提言を公表した。

のうちに、燃料費については算出根拠を1.5倍当たり1200円(現行1000円)に変更し、燃料サーチャージの基準価格も同120円とするを提示。その算出方法を告示の中で明示すべきとした。

また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

さらに、多重下請構造の是正などに向けた措置として、告示で「下請け手数料」(利用運送手数料)を示すべきとし、その料金を水準として運賃の10%を提示。標準運送約款でも明示的に規定すべきとした。



6年度の実施計画 積極的に新規事業

その上で、都の運輸事業振興助成交付金が長期的には減少していることから、「2024年問題」を

あわせて、会員サービス向上に向けた事業拡充について検討し、その効果について十分に検証した上で、事業拡充に必要な予算を計上する。

また、方向性については、来年度の都交付金を今年度予算比3%減と見込み、事業費総額は同2.8%減の約9億6900万円と想定する。

また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

紙面あんない

標準的な運賃・約款見直しのポイント	2
東ト協・今年度の重大ニュース	2
各支部が業界支援を求める要望活動	4
カドロッカー・駐車場委員会	4
全ト協5年度Gマーク事業所を認定	7

古紙パルプ含有率80%再生紙を使用

年末年始の業務

東ト協本部事務局
▽年末12月28日(木)まで通常業務
▽年始1月4日(木)から通常業務

東ト協カドロッカー
▽年末12月30日(土)は午後3時まで、同31日(日)は正午まで営業
▽年始1月4日(木)から通常業務

具体的には、荷待ち・荷役時間の短縮など物流負荷の軽減に取り組みとともに、必要なコストを反映した適正な運賃・料金収受のため、トラック運送事業者と積極的に協議を行うことなどについて、会員事業への周知を求めた。

業界では物流の停滞が懸念される「2024年問題」が喫緊の課題になっていることから、運送取引の適正化や生産性向上への対応について要請したものだ。

また、荷役作業などの対価を収受しやすくするため、「標準運送約款」を改正して、運送と運送以外の業務を別の章に分離し、荷主から収受する作業(積込・取卸)の水準を示した。

さらに、多重下請構造の是正などに向けた措置として、告示で「下請け手数料」(利用運送手数料)を示すべきとし、その料金を水準として運賃の10%を提示。標準運送約款でも明示的に規定すべきとした。

今後、「標準的な運賃」については令和6年1月以降、運輸審議会に諮問し、「標準運送約款」に関してはパブリックコメントを経て、それぞれ改正する予定(見直しのポイントは2面掲載)。

運賃水準を約8%引き上げ 荷役などの対価水準を提示

業など運送以外のサービス対価について、平均で約8%の運賃引き上げを

業など運送以外のサービス対価について、平均で約8%の運賃引き上げを

業など運送以外のサービス対価について、平均で約8%の運賃引き上げを

業など運送以外のサービス対価について、平均で約8%の運賃引き上げを

業など運送以外のサービス対価について、平均で約8%の運賃引き上げを



浅井会長が講演 青年経営者を激励

研究会は「浅井会長に 和26)年の 運送店開業 から始まる 会社の沿革 や事業概要 などをお説 明。社業発 展の成功事 例や失敗談 などをお説 明。会社経 営について アドバイス

東ト協は12月5日、台 東区の浅草ビューホテル で、青年部(出島康佑本 部長)研修会を開催し、 青年部をはじめ三組織に 所属する事業者が参加し た。 研究会は「浅井会長に が講演し、1951(昭

東ト協 青年部研修会

いろいろな聞いて みよう」として

訓練には、荒川支 部(下川芳延支部長) から4ト車1台、作 業員4人と本部職員 3人のほか、都職員 4人、荒川警察署の 警察官4人が参加。 東ト協本部から松

の運用訓練を行って いたが、コロナ禍で は訓練を見合わせ、 今回、4年振りです 施した。

東京トコック協会と 東京都福祉局は12月2 日、都の南千住備蓄倉庫 (荒川区)で、令和5年度 運用訓練を実施した。東 協は毎年度、都との協 定に基づき、各備蓄倉庫 のほか、岡本みつなり衆

備蓄倉庫で運用訓練 作業効率など改善へ

トラック事故速報 死亡事故

問い合わせ先：東京都トラック協会 業務部交通・環境 G ☎03-3359-3618 ※事故速報は東ト協ホームページでPDFデータも掲載しています

Table with accident details: Date 12/2, Location 墨田区, Vehicle ①歩行者(女性80代死亡) × ②事業用中型貨物車(男性50代). Includes a diagram of the intersection.

夜間の走行は道路状況によりハイビームの活用を心がけること。また、交通量が少なくと速度が速くなりがちなので注意するとともに、深夜、明け方の時間帯であっても、路上に歩行者がいる、飛び出してくる“かもしれない”運転を徹底し、事故の未然防止に努めること。

Table with accident details: Date 12/14, Location 台東区, Vehicle ①歩行者(男性60代死亡) × ②事業用大型貨物車(男性40代). Includes a diagram of the intersection.

第2部では、浅井会長 が出島本部長や佐藤文平 総務兼研修委員長とディ スカッションを行い、協 会の役割・入会メリット や10年後の物流業界など について、質問に答える

形で意見交換した。 青年部に期待をするこ ととして、「困っている ことや課題を抽出し、そ の解決を目指してより良 い業界をつくっていただ きたい」と呼びかけ、エ ールを送った。

同日は備蓄倉庫解錠訓 練や物資積み出し訓練、 輸送訓練を実施。まず支 部役員が荒川消防署南千 住出張所から備蓄倉庫の 鍵を受領し、倉庫を解錠 した後、倉庫内のパレッ ト化された救援物資を、 ハンドリフトやローラ ー、倉庫内のコンベアを 使って搬出し、トラック への積み込みを行った。

松原副会長は「い ざという時のために 改善できることは改 善し、災害発生時に、 都民の生活を支える ための準備をしてい きたい」と述べた。

議院議員、慶野信一都議 会議員、増田峰子荒川区 議会議員が訓練を視察し た。

違反別 営業用トラック関与の交通事故

Table showing traffic accident statistics by violation type (e.g., safety, illegal lane change, etc.) for commercial trucks in Tokyo.

たくさんの笑顔が走る 首都東京

令和5年11月 82件増加し、死者数は20 末現在の都内全 人で前年同期比8件の増加 となった。 事故類型別では、右左折 前年同期比1,114件増加 時の車両相互事故が310 件で前年同期比4件増加 し、死者117人で前年同期 比1件の増加となった。 違反別では、安全不確認 による関与事故件数が738 件で、前年同期比75件の増 加となっている。

Advertisement for 'Original Manual for Truck Drivers' (危険予知トレーニング) by Kanto Traffic & Commerce Association. Includes a photo of a truck and text about training and safety.



今年、2023年もあともわずかで除夜の鐘の音を聞くことになる。そこで「2023ユニキヤン新語・流行語大賞」(「現代用語の基礎知識」編)と、「今年の漢字」(日本漢字能力検定協会)を手掛かりに、今年を振り返ってみたい。

今年、2023年もあともわずかで除夜の鐘の音を聞くことになる。そこで「2023ユニキヤン新語・流行語大賞」(「現代用語の基礎知識」編)と、「今年の漢字」(日本漢字能力検定協会)を手掛かりに、今年を振り返ってみたい。

新語・流行語大賞(流行語)は世相を、今年の漢字は生活実感を表す傾向にあると思っ

今年の流行語は30の言葉がノミネートされ、その中から、今年の世相を象徴する出来事や事件などに関する10の言葉が、大賞・トップ10として12月1日に発表された。

大賞はプロ野球界のもので、38年振りに日本一に輝いた阪神タイガースが掲げた「アレ(A. R. E.)」が獲得した。このほか、▽ペッパミル・パフォーマンス▽4年ぶり/声出し応援▽観る将▽新しい学校のリーダーズ/首振りダンス▽OSO18/アーバンベア▽蛙化現象▽闇バイト▽生成AI▽地球沸騰化」が選ばれた。また、「今年の漢字」は12月12日に、京都・清水寺の貫主が揮毫して発表された。日本漢字能力検定協会が1995年から、1年の世相を表す漢字一字を全国から募集し、応募数が一番多かった漢字を発表しているもので、今年も「税」となった。一年を通して税制論議が活発に行われ、所得税減税、住民税の定額減税、インボイス制度やふるさと納税など、税に関する話題が多かったからである。



今年の漢字一字は「税」(発表の様子を伝えるテレビ映像)

流行語・漢字で見る世相

今年の応募数は14万7878票で、ベスト5は1位「税」が5976票、2位「暑」が5571票、3位「戦」が5011票、4位「虎」が4674票、5位「勝」が4653票。「税」が選ばれたのは、消費税が5%から8%へ引き上げられた2014年に続き2度目。今年の流行語大賞になった「アレ(A. R. E.)」は、阪神の岡田彰布監督が優勝を意味する言葉として使った。優勝と言うと、選手が意識して普段通りのプレーができなくなるとの配慮から「アレ」と表現。「コレ」だとすぐ手が届く感じだし、「アチラ」では遠い感じとなる。もう少しで手が届く「アレ」だとちょうどいい」と、そのココロを解説している。

これをマスクで取り上げられると、特に関西圏では盛り上がり、セ・パ両リーグの優勝チームが関西のこともあり、大阪・神戸で行われた優勝パレードには100万人が沿道を埋めた。コロナ禍で何となく不完全燃焼気味の空気を、コロナの感染症法上の5類への移行(季節性インフルエンザなど同等の扱い)もあり、まずスポーツ界が

それをかく押していった。そのきっかけはWBCで優勝した野球だが、ラグビー、バレーボール、サッカーをはじめとして各分野の選手の活躍が関心を集めた。野球関連では「ペッパミル・パフォーマンス」や、選外となった大谷翔平選手の手「憧れるのをやめましょう」などがあり、大谷選手の大リーグでの活躍が連日マスコミで報道されることも相まって、スポーツ界関連を盛り上げた。その背景には「4年ぶり/声出し応援」という舞台装置もあった。

スター選手の活躍は発信力もあり、世間の関心を引くが、AI時代で将棋界に誕生したのが「観る将」という言葉。「AI超え」といわれる読みで、将棋界の8大タイトルを獲得した藤井聡太八冠の活躍が、対局中の昼食やおやつへの関心を高め、将棋は指さなくても見るだけで楽しいという将棋ファンのすそ野を広げた。

その一方、AI時代の裏面として「闇バイト」が、盗みの荒っぽい手口や拠点の海外化もあって社会問題化した。AIが人の

仕事を奪うとか、ChatGPT(チャットGPT)の台頭で倫理面の問題が国際的にも指摘され、AIリテラシーの重要性が求められる。誰もが感じた季節感の希薄さ。四季の国、日本が二季の国になるのでは、という冗談もつかない話があちこちで聞かれた。「地球沸騰化」が実感できそうだ。今年7月に世界の平均気温が観測史上最高となる見通しから、もはや「地球温暖化」どころではなくなったという。社会の変化や地球環境の変化が身近に迫ってきている。

生活実感から身につまされるのが「税」の問題。来年度は1人4万円の定額減税(所得税3万円+住民税1万円)、子育て世代への減税など2024年度税制の与党大綱が決まったが、財源問題は残る。実感が得られるようになるのはいつか。物価高の中で、年末・新年に当たって「メリハリ消費」が目立つという。日頃は節約して、これという時に奮発する世相だが、流行語にノミネートされた「新しい戦前」という気にかかるものもあった。さて来年は?

「空気」に変わりで「コロナ5類移行で」

「あちこち見てある記」

来年の干支は甲辰(きのえたつ)。草木が成長し勢いを増すだけでなく、万物が成長して動きが盛んになるとされている。前回の1964(昭和39)年には、アジア初の東京オリ

来年はどうなるか?

「あちこち見てある記」

「あちこち見てある記」

「あちこち見てある記」

「あちこち見てある記」

「あちこち見てある記」

ポケット

今回は久々に海外に行ってきました。インドの右隣にあるミャンマーです。この国の中部には、インレー湖という湖があります。以前、水上生活の人々を追ったドキュメンタリーを見て、いつか行こうと思っていました。

インレー湖の面積は約43平方キロ。猪苗代湖の半分弱で、水深が3メートルと浅く、水草が多いのも特徴です。

この地に住むインダー族は、湖上に建てた高床式の水上家屋で生活をしていま

湖には4つの村があります。湖の移動はボート。マーケットも食堂も雑貨店も水の上

にあります。主な産業は漁業と農業。水の上で農業?と思う方もかもしれませんが、浮島でトマトの水耕栽培をしています。

ガイドさんに、「なんでもここでは湖の上に街を作ったの?」と聞くと、少し考えて「あくまでも言い伝えだが、他の地域から逃げてきた人に対して、王様が、湖の中なら税金は取らないといったらしい」とのこと。

湖のマーケットで、ご当地のシヤンヌードルを食べました。ベトナムのフォーと同じく米の麺で、魚介スープにヒヨコ豆をつくった豆腐のペーストがのついています。これが絶妙な味。同じく市場で、焼酎と豚のもつ煮があるぞ、と呼び止められ、食べるとこれも絶品でした。

ガイドさんから、この時期に「なぜここに来たの?」と聞かれました。ミャンマーでは政府と反政府組織との対立が激化しており、戦闘を逃れて来た人たちがインレー湖周辺にも押し寄せているといい、お寺に身を寄せていました。ガイドさんも信心深い仏教徒で、この数年、コロナ禍でほぼ仕事がなくなったにも関わらず、避難民の支援をしているそうです。

ほぼ何も考えずに来た浅はかさを反省しつつも、厳しい状況でも力強く暮らす人を見て、年甲斐もなく、もう少し外の世界を知りたいと思いました。

基づき、境内各所に金龍、黒龍、白龍、赤龍、青龍を配祀し、「五龍神」として信仰されています。

本殿に級津彦命、級戸辺命を金龍として、それぞれの方位を守るように各龍神の像が祀られています。

単純に5つの龍神がいて、5倍のご利益がありそうなパワースポットの神社で、来年の飛躍を願ってお参りしてみたいかどうか。

「田無神社」

「田無神社」